

## 血液製剤（赤血球製剤）の在庫状況について（4月28日現在）

平成17年4月28現在の各都道府県別の在庫状況について情報提供いたします。本日の在庫率は168%となっております（先週木曜日は138%）。

ただし、赤血球製剤の有効期限は採血後21日間となっており、現時点での在庫量のみにより安定供給が確保されるものではありません。献血者の減少が予想される連休明けや、英国滞在者の献血制限の実施に備えて在庫状況を注視し、継続的な推進活動を行う必要があります。

今後とも、関係者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

なお、ゴールデンウィーク中の在庫状況報告は、5月2日（月）及び5月6日（金）に行います。

（注）適正在庫とは、一日の血液使用量の概ね3日分の在庫量をいう。

Main table with 12 columns: センター名, 血液型, 適正在庫数, 実在庫数, 差, 保有率. It lists inventory data for various blood centers across Japan, including Hokkaido, Tohoku, Kanto, Kansai, Chugoku, Shikoku, and Kyushu, with a final summary for the entire country.